

令和8年 6月定例会 市長提案説明

6月定例会の開催に当たりまして、所信の一端を申し上げますとともに、今議会に提案いたしました、議案の大要につきまして、ご説明申し上げます。

はじめに、昨年12月より順次計上させていただいております、主な物価高騰対策事業の進捗状況につきまして、ご報告申し上げます。

おかざき市民応援商品券につきましては、2月中旬から発送を開始し、現時点では、対象世帯の約98%に配付が完了しております。

引き続き、御不在などの世帯への配達を進め、市民の皆様のお手元に届けてまいります。

この商品券は、市内及び隣接市町の約400と、多くの店舗で使用することができ、令和9年1月31日までを有効期限としていますので、市民の皆様の物価高騰対策の一助となることを願っております。

その他の取り組みといたしましては、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている市民の皆様や、事業者の方々に対する支援策であります、水道料金基本料金の100%減額につきましては、水需要の増加が見込まれる夏場の水道料金の負担軽減を図るため、来月7月請求分から6か月間実施させていただきます。

今後も、国や県における物価高騰対策の動向を十分に踏まえつつ、市民生活や地域経済の状況を的確に把握し、国や県の財政的支援を活用しながら、必要な対策や支援を適切に実施してまいりたいと考えております。

私は、国の支援金を選挙前までとっておいて、こめ券としてばらまく様な姑息なまねはいたしませんので御安心ください。

続きまして、東岡崎駅周辺の整備についてであります。

しばらく続いておりました旧岡ビルの解体工事も昨年度末で完了し、今年度からは、いよいよ新しい駅の整備が進んでまいります。

まず、自由通路や橋上駅舎の整備につきましては、杭基礎の工事から進めていき、今年度中には一部鉄骨の柱も見えてくることかと思えます。

また、駅前道路である岡崎西尾線につきましては、南へ少し迂回させる工事を進めており、これが終わり次第、道路北側歩道に残されております旧地下道出入口の上屋の撤去に着手いたします。

利用者の皆様には、当分の間、ご不便をおかけすることとなりますが、今年度は、こうした工事を安全かつ着実に進めまして、駅ビルへと繋がる歩道橋である「立体横断施設」の建設に備えてまいります。

そして、旧岡ビルに代わる新しい駅ビルにつきましては、今後、事業主体である名古屋鉄道株式会社が詳細設計を行っていく予定となっております。

併せて、市が取得予定の多目的広場につきましては、「まちと人がつながるおもてなしの玄関口」にふさわしいものとなるよう、内装やベンチ等の空間設計を進めてまいります。

引き続き、着実に整備を進めるとともに、新駅ビルの絵姿を少しでも早く皆様にお見せできるよう名古屋鉄道株式会社と調整してまいりますので、完成まで楽しみにお待ちしております。

続きまして、中学校体育館のエアコン整備事業であります。

先日、私も甲山中学校の現場を見て参りましたが、

昨年度から進めておりました中学校の体育館と柔剣道場へのエアコン設置工事は順調に進み、設置が完了した学校では、先月の26日からエアコンの利用を始めています。

その他の学校においても、今月末までにエアコンが利用できるようになる見込みであり、全20校の中学校では今年の夏から、涼しく安全な環境の中で学習活動を行うことができます。

また、避難所利用として、電力及び都市ガスの供給が停止した場合でも、備蓄されたLPガスによる運転が可能な仕様としているほか、屋根や窓ガラスへの遮熱・断熱対策につきましても、来年、令和9年2月の完成期限に向け順次工事を進めてまいります。

私は断熱効果に加え、ペロブスカイトを使った太陽光発電を活用したいと思っております。

次に、子育て支援につきましては、4月から開始した乳児等通園支援事業、こども誰でも通園制度は、八帖保育園及び島坂保育園で実施しており、利用者は2園合わせて、4月は13人、5月は26人でありました。

子どもと家庭への支援を進め、安心して子育てができ、子どもがのびのびと育つまちの実現に取り組んでまいります。

さて、昨年7月に亡くなりました、東公園動物園のアジアゾウふじ子の全身骨格標本や3Dデジタルコンテンツ等を製作・展示するために実施したクラウドファンディングであります。2月24日から3月31日までの36日間で、271件、362万3,000円と、大変多くの方から御寄附を頂戴いたしました。

クラウドファンディングとは別に、ふじ子のために寄せられた御寄附と合わせまして、今議会にふじ子の全身骨格標本を製作するための予算を計上させていただいております。

一日も早く、市民の皆様にご披露したいと考えております。

3月25日からスタートした桜まつりは、ライトアップや飲食出店などを多くの方々に楽しんでいただき、最終日の4月5日には、市制110周年記念事業のスタートを飾る家康公行列を開催いたしました。

若き家康公役には、本市の観光伝道師で東海オンエアのリーダーである、てつやさんに務めていただきました。

また、一日警察署長には、奥様の峯岸みなみさんに就任していただき、市制110周年記念事業に相応しい盛大な家康公行列となりました。

当日の来場者数は、前年度を3万人近く上回る8万8,000人を記録しました。
ご協力をいただきました地元の皆様、関係者の皆様に感謝を申し上げます。

桜まつりのあとには、4月24日から5月6日まで五万石藤まつりを開催いたしました。4月24日のオープニングセレモニーでは、本市の観光伝道師である佐野勇斗さんの任命式を執り行い、藤まつりのスタートを盛大に飾ることができました。

藤まつり期間中の4月25日、26日には「第33回岡崎将棋まつり」を開催いたしました。

子ども将棋大会「竹千代杯」では、市内外から参加した小学生の皆さんが、自身の実力を大いに発揮され、将棋を愛したと言われる家康公生誕の地、岡崎から、将来の棋士が羽ばたいていくことを思わせる、熱い対局が繰り広げられました。

また、招待棋士の皆様によるトークショーでは普段お聞きできないお話で会場も盛り上がり、その後の公開対局では高見七段対岩村四段、木村九段対佐々木八段の熱戦に、観覧者の皆様もお楽しみいただけたものと思っております。

市外から岡崎に泊りがけでおみえの将棋ファンも多く、しかも、女性や子どもさんの観覧者の多いことに驚かされました。

さらに、市制110周年記念事業といたしまして、直径10センチの青く光るLEDの球を2万個ほど乙川の川面に浮かべ、幻想的な水辺空間を演出する「泰平の祈り」を、今年の秋に4年ぶりに復活開催いたします。

家康公が築いた「泰平の世」を祈念し、幻想的な光のイベントとして盛り上げたいと考えております。

この様に、市民に評判の良いものは復活させ、引き続き、本市ならではの観光資源を活用した楽しいイベントを開催し、市内外からの観光誘客を図ってまいります。

それでは、本議会に提案をいたしております、議案について、説明させていただきます。

まず、条例議案であります、制定条例といたしましては、岡崎市民病院が、アジア・アジアパラ競技大会の大会指定病院として、選手やその他の関係者に対して、医療を提供するに当たり、その料金の特例を定める「アジア・アジアパラ競技大会の開催に伴う病院の料金の特例に関する条例」の制定の1件であります。

次に、改正条例といたしまして、地方税法等の一部改正に伴い、市税の課税の適正化を図るため、関連する規定を整備する「岡崎市市税条例の一部改正」、子育て世代の経済的な負担軽減と子どもの健康を確保することで、安心して子どもを産み、育てることができる環境づくりを推進するため、現在中学生までとしている通院に係る医療費助成の対象者を、高校生世代までに拡大する「岡崎市子ども医療費助成条例の一部改正」についてなど6件で、さきの制定条例1件と合わせて、7件を提案させていただいております。

その他の議案といたしましては、南公園整備事業の契約金額を変更する「特定事業の契約の変更」、消防業務用の小型動力ポンプ積載車及び小型動力ポンプ付積載車並びに学校用のタブレット端末に関する「物品の取得」など、5件を提案させていただいております。

続きまして、補正予算議案であります、一般会計の補正は、12億8,899万2千円の増額、特別会計は、6億6,754万7千円の増額であります。一般会計の主なものとしては、民生費は、最高裁判決を踏まえた生活保護費等の追加給付に対応するための給付事務委託料の計上、衛生費は、高用量インフルエンザワクチンが定期接種の対象となることに伴う予防接種

委託料の増額、

農林業費は、

就農希望者や新規就農者をサポートするため、スマート農業型研修農場となるいちごハウスの整備費に対する補助金の計上、

土木費は、

阿知和地区工業団地関連道路整備事業において、

当初の見込みを上回る硬岩が出現したことに伴う工事請負費の増額、

教育費は、

アレルギー等やむを得ない理由により、恒常的に学校給食を食べることができない児童の保護者に対する給付金の計上、

当初の見込みを上回る給食材料費の高騰に対応するための学校給食業務委託料の増額、などをお願いしております。

次に特別会計であります。

阿知和地区工業団地特別会計は、

硬岩の処理割合の増加が見込まれることから、

造成事業工事請負費の増額をお願いしております。

以上が今議会に提案いたしました議案の大要であります。

さて、5月16日に、市制110周年記念事業として開催いたしました、

アニソン・ファイア・フェス岡崎公演は、

アニメ映像とアニメソング、照明と花火を組み合わせた新しいイベントで、

観覧いただいた方のアンケートでは、実に9割を超える方に、

満足したとの回答をいただきました。

正直、私は当初、それほど期待していなかったのですが、

懐かしいアニメ映像に合わせた迫力ある音と光に、

ついつい最後まで観てしまいました。

ここにおられる議員の皆様も多くも、「懐かしい」と言っていただけの世代の

アニメで、もっと多くの方に観ていただけるイベントだと思っておりますが、まだまだ席に余裕があったと聞いております。

今にして思えば、事前のPR不足を反省しております。

国内でも珍しい取り組みであるため、実験要素も多い中で、多様な形での事前周知などの課題も明らかになってきました。

主催者からは、今年度中にもう一度、アニメコンテンツを入れ替えて、再度開催したい、との申し出をいただいておりますので、今後、岡崎名物として、発展していく将来に向けて、挑戦を継続してまいります。

昨今世の中で、何が求められているか分かりにくくなっており、こうした対応が必要であると考えます。

新ホテルの誘致につきましては、4月27日に募集要項を公表しました。応募書類を9月28日から10月2日まで受け付け、11月上旬には優先交渉権者を決定してまいります。

岡崎城と乙川が一望でき、夕日の景観も美しい、本市の一等地でもあり、市民の皆様や、岡崎に来られる観光客の方々に「ぜひ、泊まりたい」と言っていただけるものとなることを期待しております。

また、令和6年10月から改修工事を行っておりました美術博物館ですが、老朽化に伴う漏水対策をはじめ、壁や天井の塗り替えや、多目的トイレの整備、点字ブロックの敷設、授乳室の整備などの工事を無事に完了しまして、いよいよ、来月7月4日の土曜日にリニューアルオープンをいたします。

平成8年7月に開館して以来、今年度は開館30周年という記念すべき年に当たり、開館記念日の7月6日の月曜日は、特別に無料開放をいたします。

30年にわたって収集してきた膨大なコレクションの中から、これまで写ししか見つかっておらず、新発見された現物である、「徳川家康公の文書」や、近年修復を終えた国指定重要文化財の「如意輪観音像」を修復後、初公開するなど、シュルレアリスムや現代美術から考古・歴史・民俗資料に至るまで、多岐にわたるコレクションを大公開いたします。

ぜひ1人でも多くの皆様に、会場にお越しいただきますようお願いいたします。

来月7月1日から実施を予定しております窓口・電話受付時間の短縮につきましては、短縮により創出される時間をデジタル化の推進や、人口減少などといった社会課題の検討等に活用することにより、市民サービスの一層の向上を図るとともに、持続可能な行政運営の実現に努めてまいります。

窓口・電話受付時間の短縮により、ご不便をおかけする市民の皆様には、本年2月以降、毎月、市政だよりを通じてお知らせしておりますほか、市全域への回覧や市公式SNS等の活用により、引き続き、情報の定着に向けた丁寧な周知を図ってまいります。

また、窓口短縮等の実施後、午後4時以降に来庁された方に対しては、開始から2週間は周知を図りつつ、これまでどおりの窓口対応を行うことで、制度の定着に努めてまいります。

スポーツの分野では、本市をホームタウンとするプロバレーボールチーム・ジェイテクト スティングス愛知が、

先月閉幕したSVリーグ2025-2026シーズンにおいて、第3位という好成績を収められました。

また、年間を通して特に優れた地域貢献活動を行ったクラブに贈られる「最優秀社会連携クラブ賞」を受賞されました。

プロスポーツクラブならではの強みを活かして、本市とともに地域課題の解決に主体的に取り組んできたことが、高く評価されたものです。

ホームタウンとなって2年余りが経過し、チームと地域が一体となった取り組みが、交流人口の増加や地域経済の活性化、シビックプライドの醸成など、様々な面で効果が表れてきていると思っております。

他にも、JFLに所属するFCマルヤス岡崎が、天皇杯・全日本サッカー選手権の愛知県予選を勝ち抜き、8月から始まる本戦への、3年ぶり6回目の出場を決めました。

これからも、全国に岡崎の名を轟かせていただくことを大いに期待して

おります。

今後も、各クラブとの連携を深めながら、プロスポーツチームが地域に根差すことの意義をより高めてまいりたいと思います。

そして、9月から10月にかけて開催されるアジア・アジアパラ競技大会の開幕まで3か月余りとなり、大会の機運も高まってまいりました。

本市におきましては、岡崎中央総合公園を会場に、アジア競技大会では、野球・バレーボール・アーチェリーの3種目が、アジアパラ競技大会では、座位バレーボール・パラアーチェリーの2種目の実施が予定されております。

観戦チケットにつきましては、現在、プレイガイドによる先行販売が実施されており、6月30日からは公式サイトによる一般販売が始まる予定です。

また、本市では、一般販売に先立ち、市民の皆様を対象とした観戦無料招待の申し込みを、6月15日まで受け付けております。

アジア48億人の頂点を決める祭典を体感できる、またとない機会です。

ぜひとも岡崎で開催される競技のチケットを入手いただき、市民の皆様と一緒に大会を盛り上げてまいりたいと考えております。

最後に本年、令和8年の花火大会は、第78回を迎えます。

8月1日の土曜日を予定しており、今週土曜日、6月6日から有料観覧席の市民先行販売を開始いたします。

あわせて、市制110周年にちなんだ1席110円の観覧席や、逆に、1席20人、110万円で、殿様気分にて岡崎城天守で観覧できる特別観覧席もご用意させていただきました。

その他、サテライト会場の設置や地上波テレビ放送の生中継など、会場以外でも、より多くの皆様に臨場感を持って楽しんでいただけるよう、準備を進めてまいります。

以上、ご説明を申し上げますとともに、提出をいたしております、諸議案につきまして、よろしくご審議の上、ご議決を賜りますようお願い申し上げます、説明を終えさせていただきます。よろしくお願いたします。